

## にしてつグループの企業理念

にしてつグループは、「出逢いをつくり、期待をはこぶ」事業を通して、「あんしん」と「かいてき」と「ときめき」を提供しつづけ、地域とともに歩み、ともに発展します。

## ごあいさつ

株主の皆さまには、当社事業につきまして、平素から格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

「にしてつレポート2018 SUMMER」をお届けするにあたり、一言ごあいさつを申し上げます。

わが国の経済は、企業業績の堅調な推移や雇用情勢の着実な改善等により、緩やかな回復基調が継続しましたが、先行きについては、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響が懸念されます。

このような情勢のなか、当社グループは、各事業において積極的な営業活動を行うとともに、経営の効率化を推進し、業績の向上につとめた結果、当期の成績は別掲のとおりとなりました。

これも、ひとえに株主の皆さまの温かいご支援の賜と厚くお礼申し上げます。

さて、2017年の訪日クルーズ船の寄港回数が過去最高を記録したというニュースがありましたが、博多港はそのなかでも3年連続で日本一となっています。航空機利用者も含めた外国人入国者数は年々増加しており、当社グループが主要な事業基盤とする福岡は、今後も成長するポテンシャルを備えた都市であると考えております。

当社におきましてもこのチャンスを活かすため、九州島内の高速バス・一般路線バスが乗り放題となる乗車券「SUNQパス」の海外での販売に引き続き力を入れるほか、外国人旅行者の利用が多いと見込まれるバス停において、よりわかりやすい行き先案内や時刻表の掲示を進めております。また、2019年春に運行開始予定の観光列車「THE RAIL KITCHEN CHIKUGO」においても外国人旅行者を惹きつけるような沿線の魅力を発掘・発信したいと考えています。このようなさまざま

な取り組みを通じ、観光・インバウンド需要の取り込みに努めてまいります。

今後も事業計画で掲げた各戦略を着実に実施するとともに、新たなビジネスチャンスを見逃さないよう、長期ビジョン「にしてつグループまち夢ビジョン2025」の実現に向け歩んでまいります。

株主の皆さまにおかれましても、なお一層のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2018年6月

代表取締役社長執行役員 **倉富純男**

